

実践の記録

実施期日	11月 9日 (水)
実施者氏名	齋藤 みさ子
実施学部・教科	学部(学年) : 幼 (小) 中 高普 高専 (3～6年) 教科 : 体育
単元名	表現運動
単元の目標	グループや自分の動きをより良くしようと工夫することが できる。(本時の目標)
タブレット型 PC活用の目的	自分たちの動きを客観的に見て、改善すべき点に気づき、 より良い動き作りにつなげるため。
タブレット型 PC活用方法 (具体的に)	「はじめ」「中」「おわり」とつなげて動けるようにな ったところで、練習場面を撮影した。その後、すぐに撮 影した動画を見て、うまくいかなかったところやどんな 風に改善したら良いかを話し合った。
幼児・児童・ 生徒の反応	全員、興味をもって動画を見た。自分たちの動きを初 めて客観的に見て、いろいろな気づきがあったようだ。 普段、意見を言わないような児童も積極的に話し合いに 参加して自分の考えを言うことができた。「動きがバラ バラだった」「花火の場面では“バーン”と声を出すと 良い」「動きをしっかりと覚えていない」など、的を得た 意見が出された。また、友だちの動きをほめる児童もお り、良い話し合いができた。

※活用の様子の画像などもあれば幸いです。よろしくお願いいたします。